

2021年4月1日

東急不動産株式会社

～東急不動産が提案する新しい『住まい方』～

在宅ワークに対応した家族サポートサービス「ソトンチ調布」の開始

分譲マンション「ブルンズシティ調布」での新しい試み

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志、以下「当社」）は、当社と NTT 都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：辻上 広志）、近鉄不動産株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：倉橋 孝壽）との3社で開発した分譲マンション「ブルンズシティ調布（所在：東京都調布市、総戸数：305戸、以下「本物件」）におきまして、4月1日より、家族サポートサービス「ソトンチ調布」（以下 本サービス）の提供を開始しますのでお知らせいたします。今回のサービスモデルは、子育て世代をターゲットとしたサポートサービス（2019年4月11日リリース参照）を始め、サービス開発を進めて参りましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を機に在宅ワークが広がる現状を踏まえ、専門性の高い外部企業との連携で、より幅広いニーズへ提供するサービスへと深化させました。

■ コロナ禍における在宅ワークの悩みや不便を解決

本サービスをリリースした2019年4月時点では、残業して帰宅する多忙な子育て世代の困りごとを解消し、家族で豊かな時間を過ごせるように保育を主眼にサービス設計を行いました。その後、新型コロナウイルスの感染拡大を機に、在宅勤務が増えた事で、家の中でのリモート会議で子どもの声や行動が気になったり、家では仕事に集中できなかつたりする状況が生まれる一方で、感染リスクを勘案し不特定多数の人が集まるカフェやレストランを利用しづらいという状況も生じています。

あらゆる一般家庭で直面しうる、こうしたコロナ禍での暮らしの困りごとに対するニーズの変化を取り入れ、本サービスは、「保育」に加え、「食事」の充実を図りました。特に、家族団欒で食べられる美味しく健康で温かい食事の提供においては、共用施設（シェアキッチン）での利用に加え、自宅で食事を取りたい要望にも応えるためにテイクアウトの充実も今後図っていく予定です。

「保育」と「食事」という2つのキーワードのもと、特定非営利活動法人 s o p a . j p（所在：東京都文京区、理事長：小田るい）が、本サービスの提供主体となると共に、それぞれサービスに特化して取り組んできた2社もパートナーに加えた上で、より充実したサービスとしました。

■ 暮らしの近くに寄りそう「保育」と「食事」の提供価値

本マンションでは、コロナ禍前より共用施設＝住まいのサードプレイスと捉え、住まい以外の動的な場としてキッチンとキッズルーム、静的な場としてラウンジとパーソナルブースを計画しておりました。

本サービスが、自宅から徒歩0分マンション内で直接つながっている共用施設で提供されるからこそ、様々な世帯の多様な働き方や暮らし方に合わせて実現できる価値がたくさんあります。



例えば、

- ・親が仕事でリモートワーク中で打ち合わせがある時に、子どもが共用部で遊んで過ごせる一時保育
 - ・親が仕事でライブラリーや個室スペースで行う際にコーヒーやお茶を好きなだけ愉しめるフリードリンク
 - ・外食での不特定多数の人間との接触を避けながら、マンション内でティータイムや食事ができる
 - ・マンション内で惣菜やスープを持ち帰り温かいまま自宅で食せるテイクアウト
- など、コロナ禍で住居にいる時間が増えたからこそ、本サービスの利用価値が益々高まっています。

■ 「ソトンチ調布」で提供する主なサービス

1、子ども預かりサービス

共用施設(シェアキッチン・キッズスペース)を利用し、保育園や幼稚園、小学校が終わった後(平日 15 時～21 時予定)、保育士が共用施設にて子ども*2 を預かります。マンション内で預かるので、残業で遅くなっても迎えに行く必要はなく、地震などの有事の時の安心感にもつながります。一時的に預けて、買い物・家事・お出かけなどすることにも便利なサービスです。

2、晚ご飯提供サービス

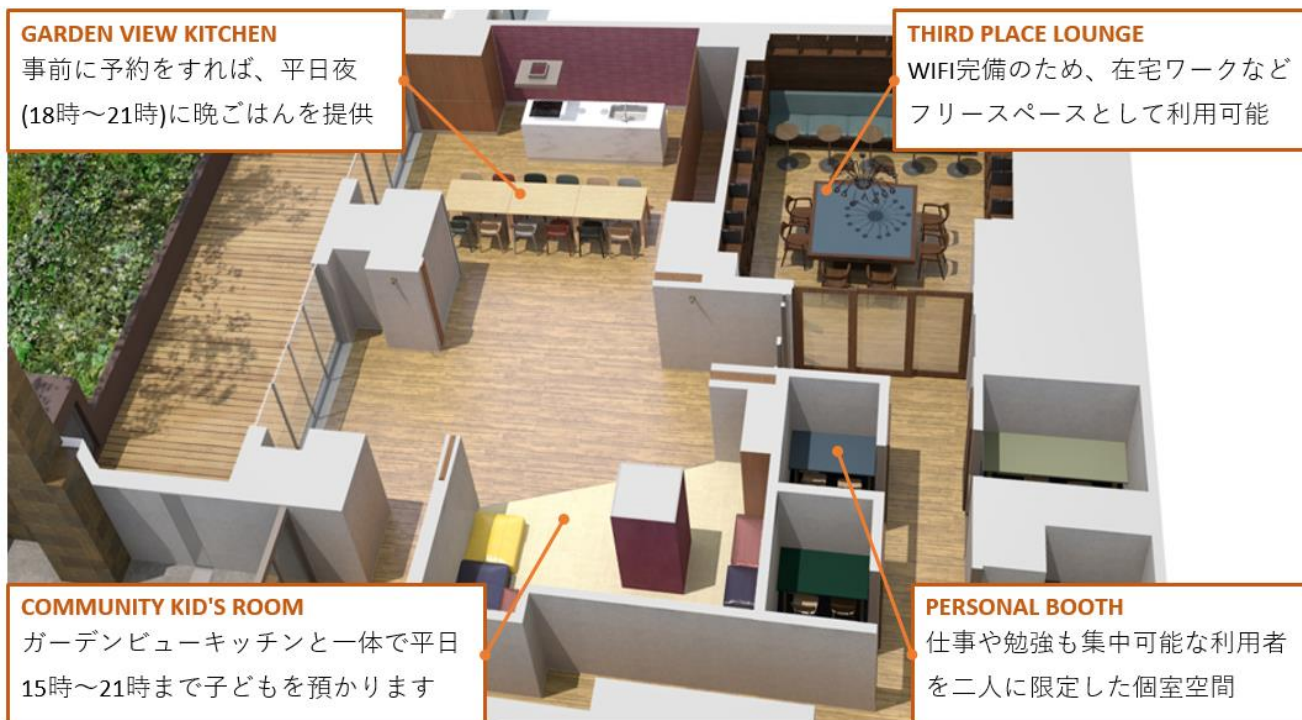
共用施設(シェアキッチン)を利用して、平日(18 時～21 時)の晚ご飯を予約制で提供します。当日の予約なしでの食事提供やテイクアウトについても今後導入していく予定です。

3、フリードリンクサービス

共用施設(シェアキッチン)を利用して、平日(18 時～21 時)にはフリードリンクをご用意。挽きたての珈琲とセレクトティを好きなだけ愉しむ事ができます。

*1:サービスは有料・予約制となります。また定員を超えた場合はご利用いただけない場合もございます。

*2:対象年齢は年長～小学生を予定しております。



■ サービス提供会社概要

・ 特定非営利活動法人 **s o p a . j p**

NPO **sopa.jp** は、企業や個人との価値共創によって社会課題を解決していくことを志す団体です。これまで小1の壁問題、孤育て問題、通勤族の女性のキャリア形成の問題、社会的孤立感の問題などに取り組んで来ました。家族サポートサービス **ソトンチ調布**では、東急不動産をはじめとするディベロッパー各社と、民間学童保育を運営する「ラボアンドタウン」や飲食業の「アホウドリ」とのコラボレーションによる価値共創に取り組んでいます。



「じぶん」を育む、放課後の場所。



・ 株式会社ラボアンドタウン

株式会社ラボアンドタウンは、成城エリアで3校の民間学童保育を運営し、子供たちが主体者となって行うプロジェクト型のイベント・プログラムや、子どもだけでなく大人も楽しめる場づくりを実践してきました。本サービスでは、主に保育サービスを担いながら、子供も大人も自然と関われる住民参加型の場を作り上げていきます。

・ 株式会社シーナタウン

株式会社シーナタウンは、美味しく上質な弁当・ケータリングや企業の社員食堂を運営するサービスブランド「アホウドリ」を展開し、運営しています。本サービスでは、これまでのノウハウを活かして美味しく健康的で温かい定食をお届けします。



■ ブランズシティ調布 物件概要

所在地	調布市調布ヶ丘一丁目 18 番地 93
交通	京王京王線「調布」駅徒歩 7 分
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上 8 階、地下 2 階建
敷地面積	9,920.49 m ²
総戸数/販売戸数	305 戸
売主	東急不動産株式会社 N T T 都市開発株式会社 近鉄不動産株式会社
建物管理	株式会社東急コミュニティー
販売代理	東急リバブル株式会社



ブランズシティ調布 外観

